



国民春闘共闘

2023年度 第21号
2023年5月30日

国民春闘共闘委員会
〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

23 国民春闘共闘賃上げ第7回集計

単純平均 6,678円・2.55% 加重平均 6,410円

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は5月25日、第7回目の23春闘賃上げ集計を行いました。

<回答状況>

	2023年	2022年同期
回答引き出し組合	1174	1191
うち 有額回答	712(60.6%)	714(59.9%)
うち「定昇確保」など言葉による回答	462(39.4%)	477(40.1%)
うち 2次回答以上の回答	188(16.0%)	137(11.5%)
うち 妥結組合	531(45.2%)	469(39.4%)

<要求と回答内容>

集計方法&対象		2023年要求	2023年回答	2022年同期	同期比
単純平均	額(円)	29,492	6,678	5,955	+723
	率(%)	9.69	2.55	2.11	+0.44
加重平均	額(円)		6,410	5,429	+981
	率(%)		2.25	2.01	+0.24
	組合員数		83,155	92,240	

<前年実績との比較が可能な組合における金額・率の比較>

		組合数	前年実績以上	前年実績超	23年回答	22年実績	実績比
単純平均	額(円)	557	409(73.4%)	356(63.9%)	6,743	5,502	+1,241
	率(%)	318	218(68.6%)	208(65.4%)	2.54	2.03	+0.51

<非正規の仲間の回答状況>

		時給制	月給制	再雇用・時給制	再雇用・月給制
単純平均	額(円)	30.2 (23.2)	4,615 (3,800)	37.6 (31.6)	4,527 (3,828)
	率(%)	2.95 (2.67)	2.68 (1.66)	2.93 (2.24)	2.54 (2.73)

※額または率のみの報告があるため、双方は連動しません。

※言葉による回答は平均などの計算から除いています。

※非正規の仲間の回答状況のカッコ()内は前年度最終集計の結果

<集計結果の概要>

回答引き出し・妥結状況

5月25日の第7回集計には、新たに金融労連、全労連・全国一般から報告が寄せられ、別表の31単産・部会での集計となりました。2408組合のうち1174組合(48.8%)が回答を引出し、そのうち金額もしくは率が明らかになっている有額回答を得たのは712組合(60.6%)で、462組合(39.4%)は「ベア獲得」「定昇確保」など言葉による報告となっています。

回答引出し組合のうち、16%にあたる188組合が上積み回答を引き出しています。前回調査(5月11日)時点の160組合から28組合増え、前年同期137組合・11.5%を51組合・4.5%上昇回っています。

回答引出し組合うち531組合が妥結しており、妥結率は45.2%となりました。前年同期比62組合・5.8%増となっています。

回答内容

有額回答を引き出した712組合での単純平均(一組合あたりの平均)は6,678円・2.55%となりました。前回調査(5月11日:6,491円・2.47%)から187円・0.08%上昇しました。前年同期(2022年5月26日時点:5,955円・2.11%)を723円・0.44%上昇回っています。

加重平均(組合員一人あたりの平均)は6,410円・2.25%となっています。こちらも前回調査(6,322円・2.18%)から88円・0.07%伸びており、前年同期比(5,439円・2.01%)でも981円・0.24%増となっています。

5桁回答を引き出した組合は前回調査の107組合から18組合増え125組合となりました。

前年実績と金額で比較可能な557組合での回答状況を見ると、356組合・63.9%が前年実績を超える回答を引き出しています。今期の単純平均額は6,743円で前年実績を1,241円上回っています。率では318組合のうち65.4%にあたる208組合が前年実績超となり、単純平均で前年実績を0.51%上昇回る2.54%となっています。

集計を重ねるごとに回答水準が上がっており、上積み回答引出しが増えていることから、各組織が納得のいく回答を求めて粘り強く交渉を進めたことが伺える状況となっています。

パートやアルバイトなど非正規雇用で働く仲間の賃上げ状況

非正規雇用で働く仲間の賃上げ状況は、14単産201組合で393件の獲得となっています。

時給制労働者での獲得件数は252件で、引上げ額は197件の単純平均で30.2円です。率では39件平均で2.95%となっています。前年実績23.3円・2.67%を6.9円・0.28%上昇回っています。

月給制労働者では58件の獲得となっています。引上げ額は53件の単純平均で4,615円、引上げ率は17件平均で2.68%となりました。前年実績3,800円・1.66%を815円・1.02%上昇回っています。全労連・全国一般、民放労連の組合では5桁回答も勝ち取っています。

再雇用者の賃金引上げは、時給制労働者で37件、月給制労働者で42件の獲得となりました。時給制労働者で引上げ額が分かる36件での単純平均は37.6円で、引上げ率は11件平均2.93%です。月給制労働者での引上げ額は33件平均で4,527円、引上げ率は14件平均2.54%となっています。

企業内最低賃金協定の改定状況

企業内最低賃金協定の獲得状況は、別表の 9 単産 77 組合での集計となっています。時間額 99 件、日額 22 件、月額 28 件といずれも前年実績を上回る獲得件数となっています。

時間額の改定で新協定額の報告があった 95 件の単純平均額は 1,044 円です。日額では 19 件平均 8,480 円、月額では 24 件平均 176,338 円となっています。

職種別では、日本医労連、生協労連からの看護師、ヘルパーでの獲得報告となっています。